

2023Japan National Team Report ” サポーター”



報告者氏名	前田三和
大会名	2023OPTIMIST ASISN&OCEANIAN CHANPIONSHIP
開催地	アラブ首長国連邦 アブダビ
大会期間	2023年10月29日-11月5日

- 帰国後1ヶ月以内に、チームでまとめた上、JODA 海外派遣担当までメールにて送付して下さい
- JODA 理事会にて確認の後、ホームページに公開します
- 記入時の注意点
 1. このレポートは今後海外派遣レースに参加する選手、役員また日本のジュニアのための資料です
 2. なるべく客観的な立場から、詳細に記入して下さい
 3. 大会本部や運営、他国や他国選手また特定の個人を批判するような記述はしないで下さい
- 写真資料について

このレポートを補足する資料として必要な場合は、文中に貼り付けて下さい

開催地域の様子	イスラム教徒が多い国ではあるが、極端な服装をしていなければ、モスク以外は比較的自由的な服装でよかった。 日中の気温がとても高く、日が落ちてから活動しているイメージ。野良猫などがいるが、市街地は比較的綺麗だった。
宿泊場所	Comiche Hotel Abu Dhabi(選手と同じホテル)
大会のサポーターへの対応は	レース開催日には、休憩施設を使わせていただけた。
選手たちのコンディションいつもとどうでしたか？	海外選手権への気分の高まりと、選手同士で宿泊すること等ではじめは興奮気味でレースと休息の切り替えができていなかったように思う。食事はホテルのビュッフェは食べやすかったが、豚肉や牛肉が出なかったことで栄養が偏り口内炎・口角炎に悩まされていた選手もいた。また、気温の高さは想像した以上で、選手サポーター共に徐々に体力を奪われていたように見えた。
サポーターとして気をつけたことは？	初めての参加であり、ヨット経験もないため、とにかく大会の邪魔にならないようにした。 看護師であるため、選手・サポーターの体調に気を配っていた。
海外の選手を見て感じたことは？	今回、アジアオセアニア選手権であったが、結果 27 カ国 163 名という多くの国の選手達が参加していた。他の国は、海外の多くのレースに参加している選手が多く、海外・海外レース慣れしていると感じた。サポーターも同様であった。
日本の選手を見て感じたことは？	言語なのか、海外慣れしていないせいなのか、会場や海上で遠慮気味だったと感じた。 気温や生活への順応に苦労していたように感じた。
Spare day の過ごし方は？	選手は、ホテルのプールでクールダウンしていた。(5 時間海上で風待ちの後)他国の選手と騎馬戦などして交流していた。

日本チームとしての課題はありましたか	
JODAへの要望	チームレース対応に松尾龍平を派遣してくださったり感謝しております。 ヨットの経験者でもなく、クラブの大きくないのでこれまで海外のクリニックやレースの情報もなく参加できずにいたが、参加できそうなクリニックやレースがあることを知ったので、もっと参加しやすくしていただけるともっと海外で実力が出せるようになるのではないかと思います。
その他	非常に貴重な体験をさせていただき感謝しております。 選手もサポーターも海外選手やレースに慣れていることが必要なのかなと思った。 (体調管理・土地への順応力・レース中に委縮しないで実力を出せるなど)

ご協力ありがとうございました

JODA 海外派遣委員会